

厳しい運営状況ではありますが、今後とも皆様の温かいご支援を賜りますようお願いいたします。

収入の部		支出の部	
チケット売上代 募金	3,341,500 68,486	歌謡ショー運営費用 つばさ後援会へ	2,560,000 849,986
合計	3,409,986	合計	3,409,986

令和6年度
つばさ後援会事業計画

4月 「あおぞら」発行
4月～ チャリティー歌謡ショー準備
4月～12月 会員継続及び増強
10月27日 チャリティー歌謡ショー開催

社会福祉法人つばさ「つばさ後援会」

いすみあかね園

チャリティー歌謡ショー

大江 裕

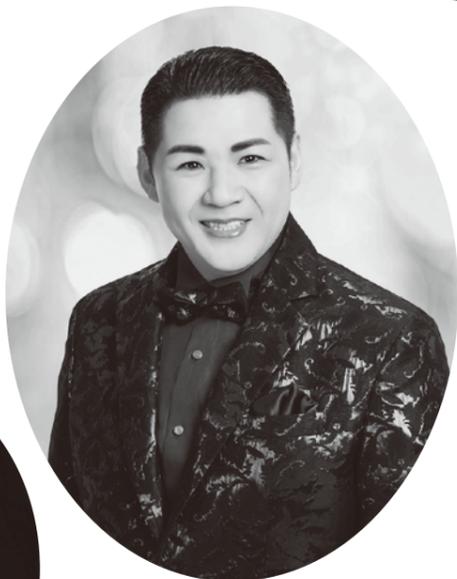
笛吹 もも香

2024. 10. 27(日)

岬ふれあい会館にて

開場 PM 1:30

開演 PM 2:00



A 指定席 5,500円

B 指定席 4,500円

C 自由席 3,500円

7月22日(月)からチケット販売開始予定(月～金9:00～16:00)

※チケットご購入の場合は「いすみあかね園」(0470-66-0600)までご連絡下さい。

「つばさ後援会」へのご入会をお願いします

個人会員 (年間一口3千円)

法人会員 (年間一口1万円)

入会申し込み、お問い合わせは事務局まで

TEL. 0470-66-0600

FAX. 0470-66-1878



編集後記

3年間お待たせしましたが、やっと「香西かおり」さんをゲストに、チャリティー歌謡ショーを開催することが出来ました。これからも、このイベントが皆さんの小さな楽しみの一つとなれるよう、頑張っていきたいと思います。

今後つばさ後援会は、地域の方々のお力添えを頂きながら、活動していきますので、変わらぬご支援を、よろしくお願いいたします。

発行所：つばさ後援会

住所 いすみ市山田5901

TEL. 0470-66-0600

FAX. 0470-66-1878

あおぞら

No.31

発行日：R6. 4. 1.

これからの30年も…

施設長 押田 千晴

令和6年の幕開けは、きれいな初日の出を見ることが出来、良い一年であるように祈ったのもつかの間、16時過ぎに発生した「能登半島地震」では、多くの方々が被災されました。犠牲になられた方々に心よりお悔やみ申し上げると共に、被災された方々の救済と被災地の復興支援のためにご尽力されている方々に深く敬意を表すとともに、被災地の一日も早い復旧と復興を心よりお祈りいたします。

4年以上にわたり私たちの日常を奪っていた新型コロナウイルス感染症も、昨年5月には5類に引き下げられ、少しずつ以前の生活を取り戻しつつあります。とはいえ、園内ではしっかり感染予防策は、継続中ですが…。行事も再開し利用者さんの笑顔も戻ってくれたことが、今まで頑張ってきた職員にとっては一番のご褒美となりました。これからも職員と利用者さん達と一緒に笑顔で楽しめることを行っていきたいと考えます。

今年度は、3年に1度の報酬改定の年。厚労省から資料に一機一隅しながら毎日頭を痛めているところです。基本報酬が減額される中、いろいろな制度を熟知しながらいかに加算を取得していくかがポイントになっていくようです。

又、利用者さん保護者、職員も確実に年を重ねます。数年前から「高齢化対

策」を掲げてきましたが、実感がない中後回しになっていたことは事実です。

でも、もう待たなしの状況です。白髪が目立ち、ちよっぴり背が丸くなったり、一番の楽しみだった食事量の減少、咀嚼や飲み込みの低下など、一人一人の変化に寂しさを感じます。高齢化や重度化にシフトしていくには、職員のスキルアップは必要不可欠になります。更なる知識の習得と実戦での支援力強化が大切です。介護保険事業所を運営している法人としての強みを生かし職員間で切磋琢磨しながら支援していく事で、より良いサービスの提供が出来ると確信しています

折りしも、いすみあかね園は30年を迎えます。「夷隅郡市に福祉施設を」と願う保護者とたくさんの方々との良い出会いが、今のいすみあかね園を作ってくれました。今までの30年、これからの30年、「ここに施設を」と願った保護者の思い「土地を提供して下さった地主さんの思い」「行政関係者、地域の方々の思い」を忘れることなく繋ぎはぐくみ、この広大な岩盤の土地に根付いた1本の根を揚げながら、決意と覚悟をもって進んでいきたいと思えます。

最後になりますが、日頃より地域の方々、関係各所の方々、後援会、保護者の方々のご理解とご協力に感謝すると共に、変わらぬご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



「変わりゆく保護者会」

保護者会 会長 紹介

私が、保護者会の会長を引き継いでから1年が過ぎました。
 コロナ禍の中、保護者会の奉仕活動も、屋外の活動である「草刈り」は続けることができましたが、バザーなどの行事の中止が続き、保護者が交流をする機会もほとんどなくなるなど、保護者会は活動停止の状態を余儀なくされました。
 会長となって程なく、5月にはコロナ感染症の規制が緩和され、保護者会の活動も再開されていきました。数年ぶりとなる行事に向けて取り組む中で、これまでも問題となっていた保護者の高齢化が、改めてクローズアップされてきました。

「あかね園」の30年の歩みの中で、これまで保護者会の中心となって活動してくれていた保護者は、70歳代、80歳代の方が大半になっていました。「保護者会の活動には協力したいけれど、以前のように体が動かないので…」という言葉が度々聞かれるようになりました。

時代は平成から令和へと移り、保護者会の奉仕活動にも変化が求められています。一例をあげると、これまで保護者会主催で長年行ってきた「バザー」も、高齢者が多くなった保護者会が中心となって行うことは難しくなっている、との声も多く聞こえます。
 みんなが一緒になって楽しむことができる「イベント」になればいいなと思います。
 これからも、子ども達が、健康で楽しく「いすみあかね園」での生活が送れるように、保護者間の絆を深め、保護者の実態に合わせた活動を模索しながら、理事長・施設長を始めとする職員の方々、地域の皆様、後援会の皆様のご協力を得ながら、一丸となって活動を続けていきたいと思っています。

保護者会会長 市原 茂子



復活!!! ~あかね園行事~



皆さんもう聞き飽きましたよね？ コロナ。もちろん私もその中の一人なのですが……。過去の苦しく慌ただしかった時間を乗り越えやっと行事の復活まで辿り着いた5年度。そこには予想していた以上の利用者さん達の笑顔を始め、記憶を辿る事に一生懸命な職員の姿がありました。やはり皆の笑い声は最強であり職員の活気に直結。盛り上がる時間を過ごす事ができました。

今後少なからずとも高齢化に向かっていく中、行事や楽しみ方の内容も変化していく可能性もありますが、今、この時を楽しめる気持ちを共有していける。そんな行事を。と考えていきたいと思っています。これからも一緒に思い出の時間を作り上げていきましょう!!!

職員紹介

穂積 支援員

昨年4月より勤務させて頂いて、早1年がたとうとしております。

入職前より何度か、前職の用事でこちらに来園させて頂いており、皆さんの温かさを感じておりました。

野菜や花作りを担当させて頂いており利用者の皆様と毎日勉強しながら楽しく過ごしております。まったく違う職種からの転職で、初めての事ばかりで、とまどう事も多かったのですが、利用者様の笑顔を見ると、元気になります。野菜や花が育っていくのを見ているのも、幸せに感じております。

年間行事も色々経験させて頂き学びも多くあります。個々の対応も不安がなかったわけでは無いですが、皆さんに助けてもらい何とか1年がたとうとしております。力不足だとは思いますがこれからも1日1日を大事に楽しくがんばっていきたくておりますので、何かお気付きの事が有りましたら遠慮なく声を掛けて頂ければと思います。



今年も南部林業組合さんから原木100本頂きました。利用者さんもだいぶ慣れた様子で組合の方々と「アツ」という間に作業も終了。おいしい椎茸の出来上がりが楽しみです。

成人式



先日は、我が子の為に成人式のお祝いを開催して頂き、本当にありがとうございました。

年のたつのは早いもので、20年などあっという間でしたが、ここまで来るには、多くの方々との出会い、アドバイスがあったからこそだと、携わって頂いた皆様には本当に感謝しております。

これからもお手数おかけしますが、家族ともども、よろしく願いいたします。

(保護者 松本さん)

職員の 呟き

今年は、いすみあかね園30年を迎える年となります。それに加え、聞き飽きたであろうコロナも5類に変わった事で、自粛ムードともおさらばです。今まで我慢していた活動や行事が、どんどん復活していきます。

利用者さん達は皆、行事を楽しみに日々作業を頑張っている姿を見ていると、今年はどんな事をしよう？ と色々考えています。

大きな行事のみではなく、ひな祭り・端午の節句等々。時には皆でジュースの一杯でも飲みながら。そんな時間を想像しながら今日も作業に勤しめます！

あかね園の行事予定

- 7月 納涼祭
- 10月 チャリティー歌謡ショー
- 10月 バザー
- 12月 クリスマス会
- 1月 成人式